

令和7年9月29日(月)



昨日は、三角小学校体育館で「長寿を楽しむ会」が行われました。これは、社会福祉協議会三角支部と三角町会の共催による行事で、地域にお住まいのご高齢の方々をお招きして行われています。毎年、本校の吹奏楽部がここで演奏する機会をいただいております。この日のために練習を積み重ねてきました。「ふるさと」「糸」「小さい恋の歌」の三曲を披露し、アンコールに応じて「学園天国」を演奏しました。ここで終わるはずだったのですが、さらにアンコールが止まず、追加で「小さな恋の歌」を再演奏しました。地域の皆様に喜んでいただけて、嬉しく思いました。学校と地域が一体となってつくりあげている行事は、貴重な財産ですね。



校舎内を巡回しているとき、ふと窓の外を見ると3年生が体育の授業をしているところでした。ゼッケンをつけた生徒たちが、何かを追いかけて走っています。よく見ると、フライングディスク（フリスビー）を追いかけていました。これは、アルティメットというニュースポーツの一つです。ニュースポーツとは、ルールが簡単で誰もが楽しめ、運動量の調整が可能なレクリエーション要素の強い競技のことです。インディアカやパタング、ボッチャなどもニュースポーツです。本時で取り組んでいたアルティメットは、フリスビーフットボールともよばれる7人制のディスクスポーツです。エンドゾーンにいる味方にパスが通ると1点入ります。体の接触がないスポーツなので、安全に楽しむことができます。



1年生の美術は、毎年2学期に取り組んでいる木製スプーンづくりです。木製スプーン（ウッドスプーン）は、口当たりが優しく、耐熱性があるため、熱い料理を安全に食することができるという機能的な良さに加え、見た目の柔らかさや温かい雰囲気食卓に豊かさをもたらします。以前も書きましたが、アニメ「アルプスの少女ハイジ」の中では、食事のシーンにウッドスプーンが頻繁に出てきます。ハイジとおんじが、ウッドスプーンでスープを飲んだり、焼いたチーズをすくって食べるシーンは、なんとも美味しそうです。

授業では、生徒たちが自由にスプーンの形状をデザインし、彫刻刀やヤスリで形を整えていきます。形が決まったところで、彩色します。この学習は、最終的に自作のスプーンで食事を行い、それをレポートして完成となります。今年は、どんなスプーンが出来上がるでしょうか。

